

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年09月30日

計画の名称	王寺町における良好な水環境の形成と快適な暮らしの環境づくりの実現（第3次）														
計画の期間	令和04年度 ～ 令和07年度（4年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	王寺町														
計画の目標	王寺町の下水道整備を行うことにより衛生的で、快適な暮らしを形成し、良好な生活環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		100	A	100	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和4年当初	令和5年末	令和7年末
1	未普及対策により下水道処理人口普及率を97%から99%に向上させる。 国道拡幅工事に伴い未普及区域である畠田地区の整備を行い、王寺町全体としての普及率を97.4%から98.6%へ向上させる。 処理人口（22531）/住基人口（23133）=97.4%→処理人口（21828）/住基人口（22138）=98.6%	97%	98%	99%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	王寺町	直接	王寺町	管渠（ 汚水）	新設	葛下川処理分区（未普及 対策）	国道拡幅に伴う管渠布設工事 及びその詳細設計業務	王寺町	■	■	■	■		100		—
											小計						100		
											合計						100		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

下水道課により達成状況を検証し評価を行った。

事後評価の実施時期

令和8年9月

公表の方法

町ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・下水道処理人口普及率が令和3年度当初の97.4%から令和7年度末の97.6%に向上したことにより、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

・今後も拡幅工事に合わせて未普及区域の整備を実施していく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	99%	当初計画していたよりも未普及区域の整備を進めることが出来なかった為。
	最 終 実績値	97%	